

保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS)の DPCに関する活動について

平成21年10月5日

保健医療福祉情報システム工業会
DPC委員会

1. JAHISの紹介

保健医療福祉情報システム工業会

(**J**apanese **A**ssociation of **H**ealthcare **I**nformation **S**ystems industry)

略称：**JAHIS** 「ジェイヒス」

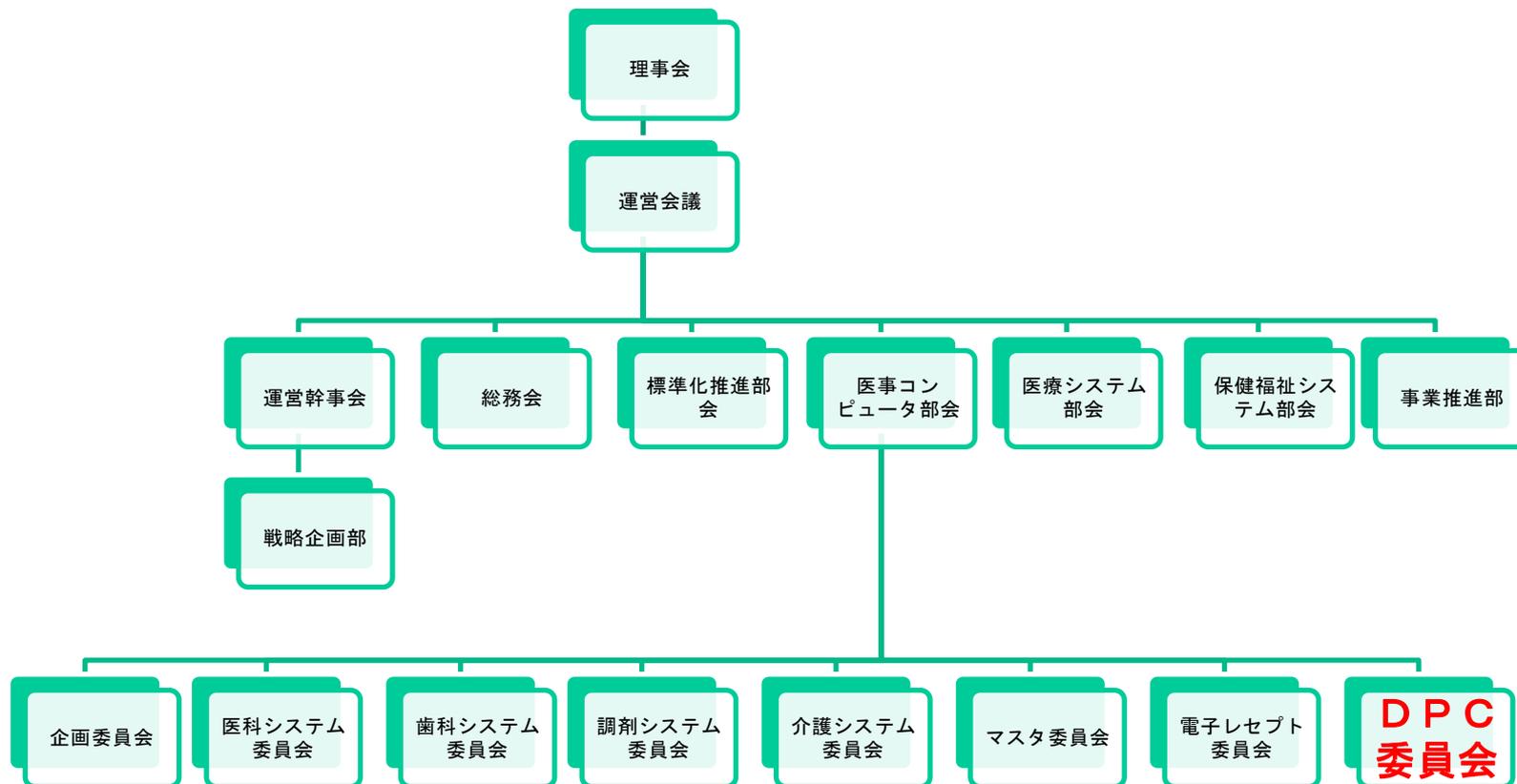
- ◆ **設立目的**：
 1. 標準化の推進、技術の向上、品質及び安全性確保
 2. 産業界の健全な発展と国民の保健・医療・福祉に寄与

- ◆ **事業内容**：
 1. 標準化の推進とその普及のための活動
 2. 政策・制度等に関する意見具申
 3. 研究会、講演会、展示会開催を通じた知識の交流と普及
 4. 海外との交流、国際協調の推進
 5. 工業統計の整備
 6. 政府の政策への協力（委託事業、補助事業等）

- ◆ **創 立**：平成6年4月21日

- ◆ **会員数**：338社（平成21年9月現在）

2. JAHISの組織概略



3. DPC委員会のメンバ

委員長

真野 誠

日本電気(株)

◎会社数

51社

◎会員数

77人

4. DPC委員会活動内容

※DPCは、当初より**コンピュータを前提とした仕様**で成り立っているため、**制度の実現手段、DPC調査、DPC改定**において、厚労省、研究班、支払基金・国保連の方々と仕様調整を行い、**各ベンダに情報をアナウンス、徹底する作業が中心**である。

(1) DPC制度に関する活動

- ① DPC電子点数表への協力
- ② コンピュータで実現するための意見具申

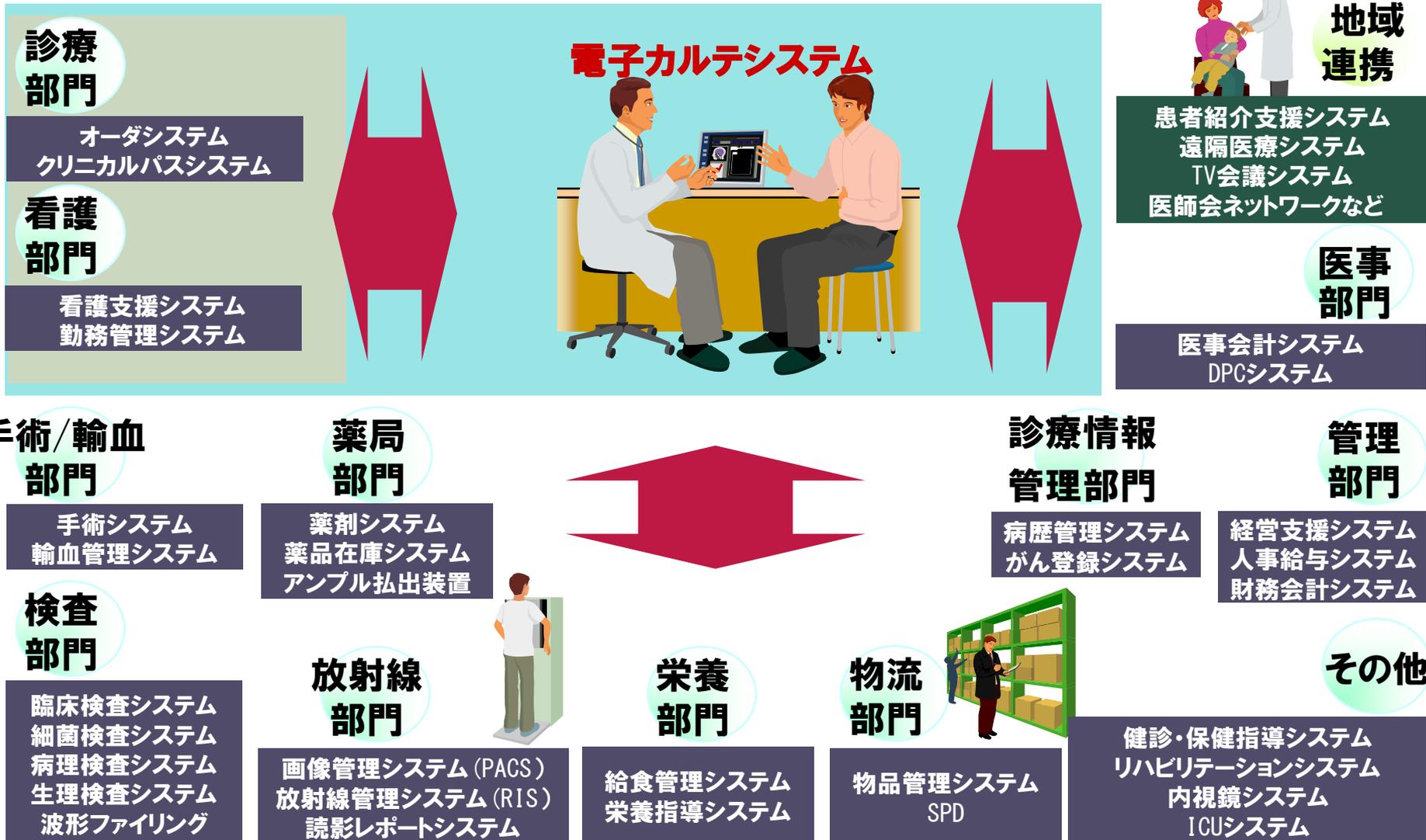
(2) DPC調査に関する活動

- ① 調査すべき内容の実現手段立案(Dファイルの設計等)
- ② チェックツールの事前評価

(3) DPC改定に関する活動

- ① コーディングデータの仕様調整
- ② 疑義の取りまとめ、調整、アナウンス

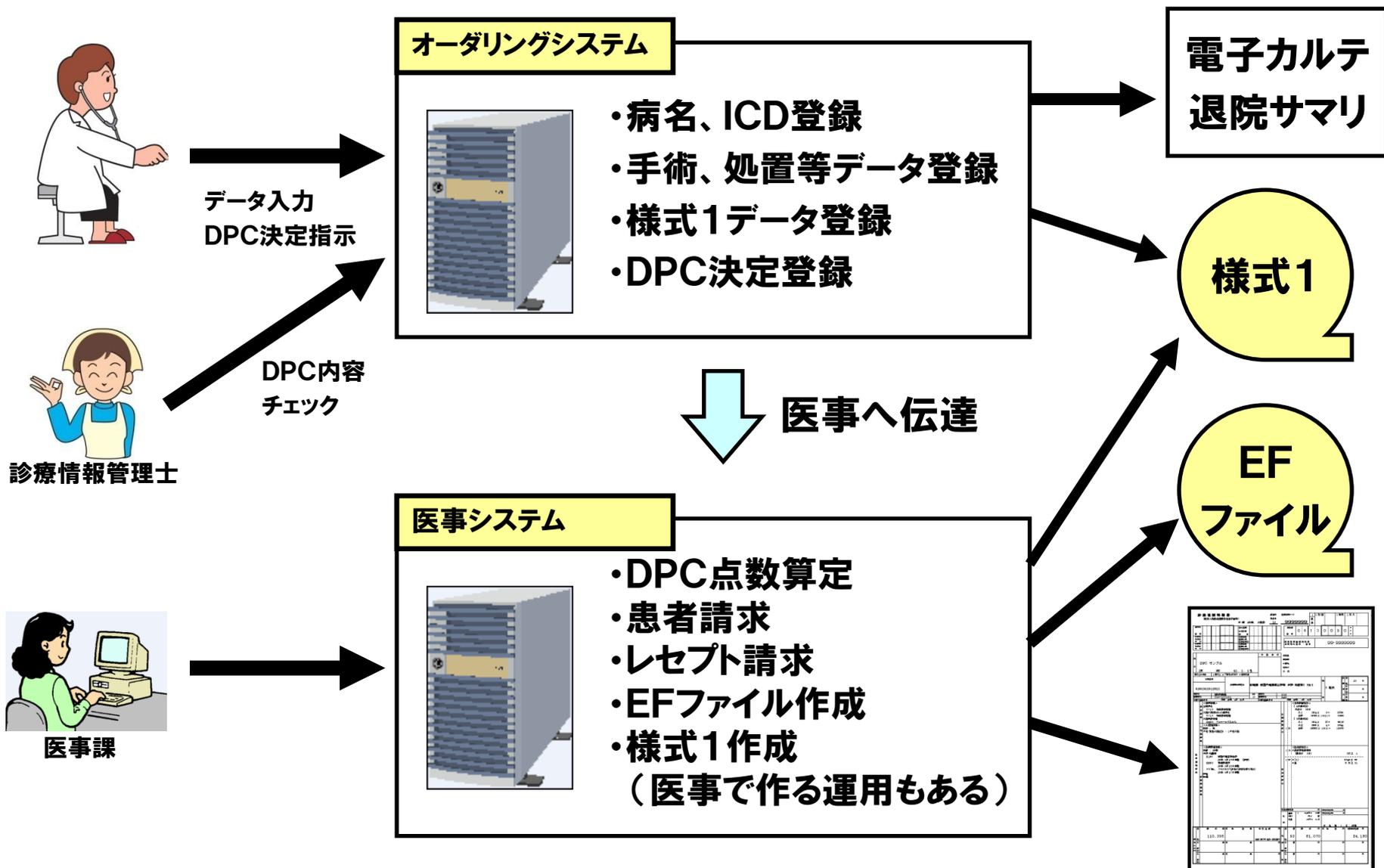
5. 病院の主なシステム例



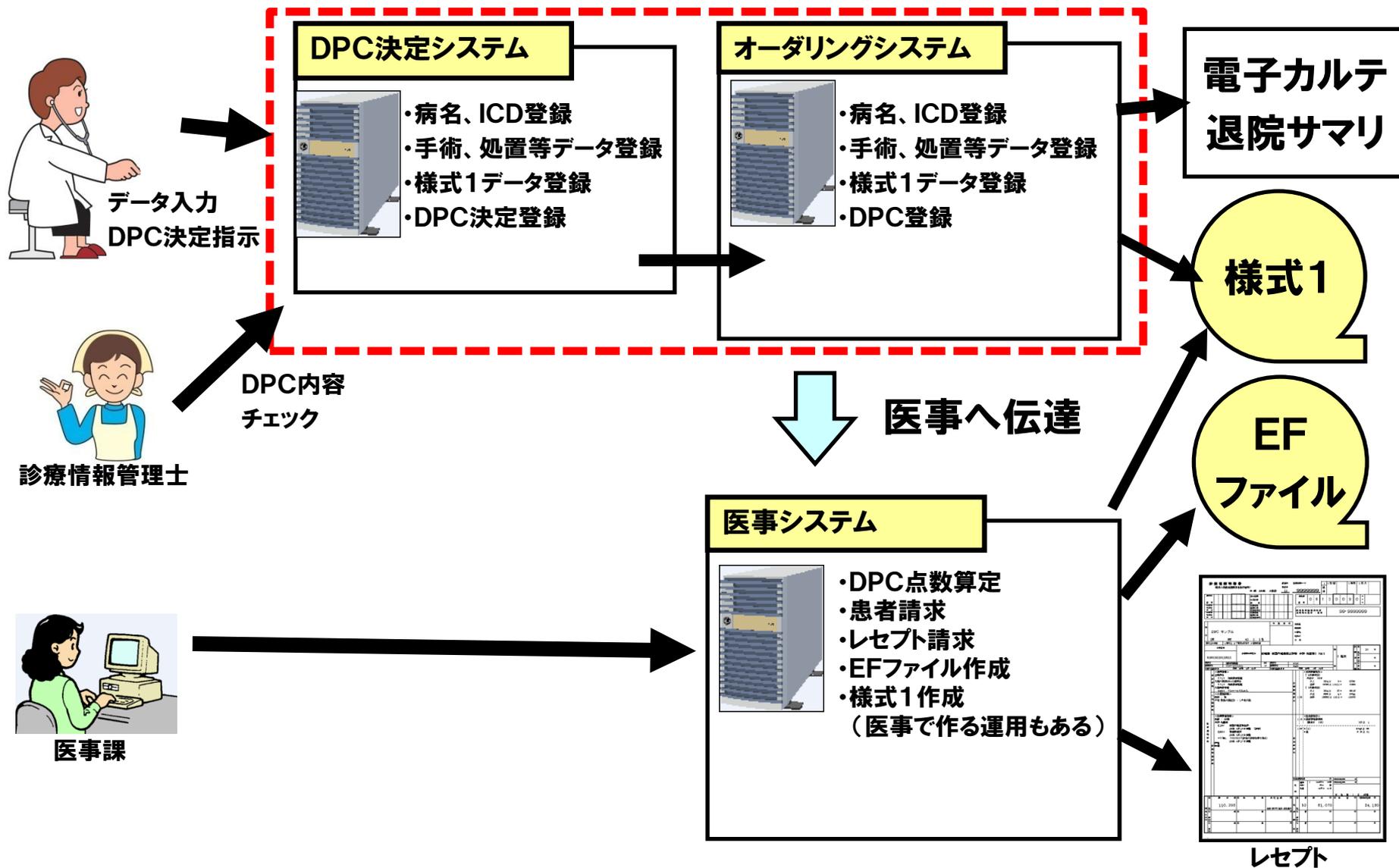
6. 部門とシステム

	利用されるシステム名
医師	電子カルテシステム、オーダシステム、医学研究システム、治験システム
看護師	病棟システム、看護計画システム
薬剤師	調剤支援システム、薬品在庫管理システム、薬品情報システム
放射線技師	放射線情報システム、画像管理システム
検査技師	臨床検査システム、生理検査システム
栄養士	栄養給食管理システム、栄養指導システム
医事課職員	医療事務システム(医事会計システム)
用度・各現場	物品/物流管理システム(SPD:Supply Processing & Distribution)
総務・財務	財務会計システム、人事給与システム
その他	カルテ管理システム、再来受付機、待ち表示システム、健診システム等

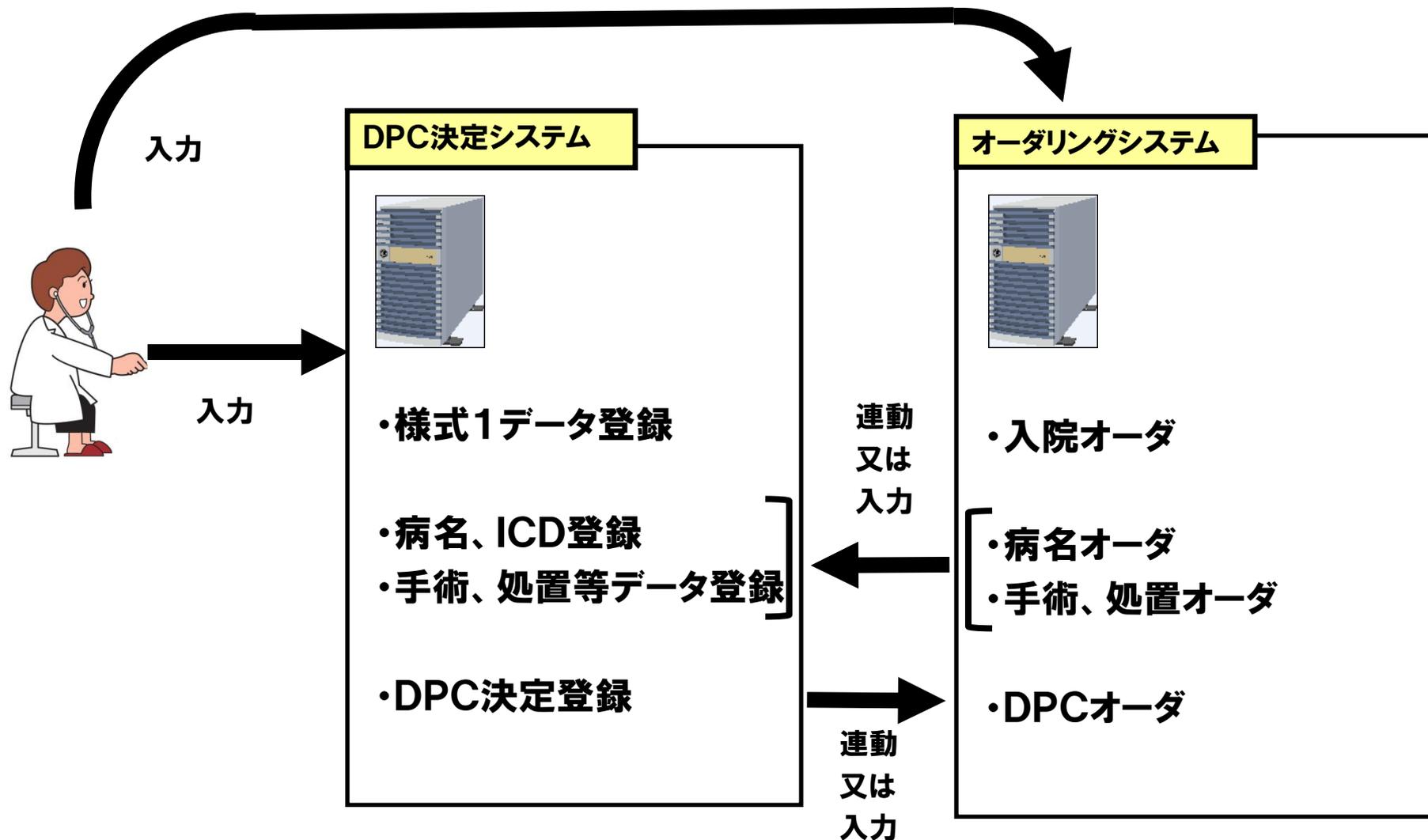
7. DPC運用の一般的な流れ(オーダリングシステム)



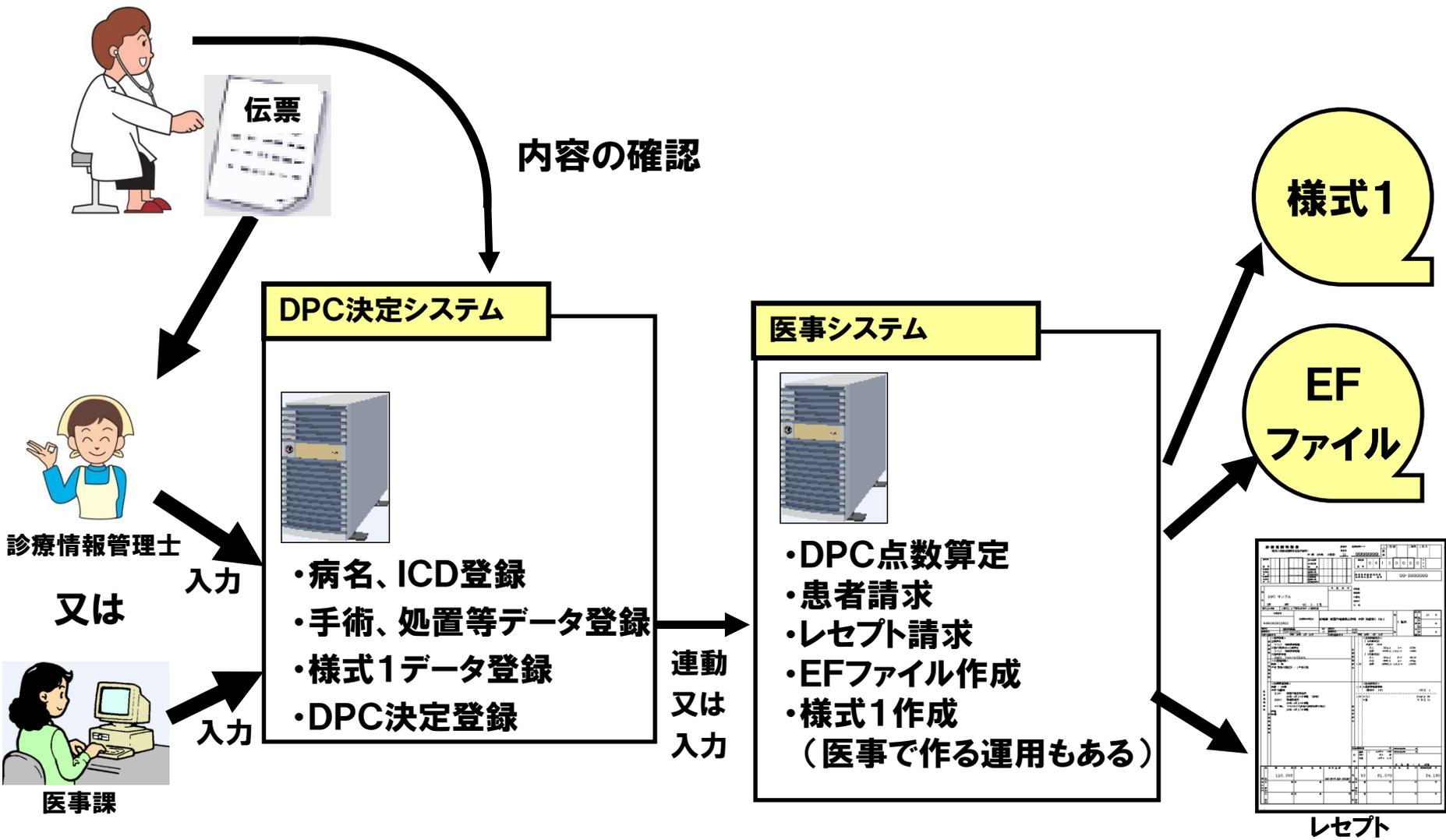
8. DPC運用の一般的な流れ(DPC決定システム利用例①)



9. DPC運用の一般的な流れ(DPC決定システム利用例詳細)



10. DPC運用のその他の流れ(DPC決定システム利用例②)



11. コンピュータシステムで利用される資料、データ

連番	告示等	資料名	用途
1	告示	定義テーブル告示 ※実際には、対応コード、フラグ情報が無いため、システムでは使用されない。	定義テーブルの官報告示版
2	告示	診断群分類点数表	14桁の診断群分類の点数を算定するために必要不可欠
3	通知	樹形図 ※システムでは使用されない。	人間が14桁コードの判定をするために使用
4	通知	留意事項通知	DPC算定上、必要なルールを確認するために使用
5	通知	記載要領通知	DPCレセプト請求上、必要なルールを確認するために使用
6	通知	定義テーブル	診断群分類の決定に使用(これが無いと決定できない。)

12. コンピュータシステムで利用される資料、データ

連番	告示等	資料名	用途
7	その他	対応テーブル(変換テーブル)	定義テーブルと診断群分類点数表を繋ぐために必要不可欠
8	その他	使用不可ICD一覧	資源を最も投入した病名として選んではいけない病名を判断
9	その他	医療資源を最も投入傷病の書下し	定義テーブルでワイルドカードとなっている病名の入力に使用
10	その他	副傷病の書下し	定義テーブル上の副傷病の入力に使用
11	その他	最新手術コード(Kコード)	手術のKコード入力に使用
12	その他	DPC電子点数表	コンピュータ上、当電子点数表を用いてシステム化している。

13. ベンダーで苦労した制度変更

3日以内の再入院

- オーダリング、DPC決定システム、医事システム等システム全体に影響あり
- 様式1に“一連”の概念が新設
- レセプトにも“一連”の概念が新設

※ 前回入院分の点数を調整するのではなく、日数を引き継ぐだけであれば簡単であった。

14. 費用のかからないよう要望・提案させて頂いた項目例

コンピュータ処理に必要とされるテーブル

- Kコードテーブル(手術用)
- ICD10書き下しテーブル(副傷病用)
- 出来高となる手術一覧テーブル(包括判定用)

診療報酬改定

- 機能評価係数、調整係数が、月途中で変わらない様に要望
- なるべく早期の仕様確定を要望

コーディングデータ

- レセプト電算処理システムと紙レセプトの仕様統一
- コーディングデータの出力内容をEFファイルベースで提案

JAHISは関係諸機関団体や会員企業とともに、保健医療福祉サービスの向上にITを介して貢献してまいります。